校区社会福祉協議会事業の共同募金の使いみち

（令和5年度事業：中央区版）

この資料は、令和4年度にお寄せいただいた共同募金の配分金を活用して、福岡市内の校区社会福祉協議会が令和5年度に実施した事業で、イチオシの事業をまとめたものです。

赤い羽根共同募金

福岡県共同募金福岡市支会

この資料は、

（１）　共同募金の配分金を活用して実施された事業を紹介しています。

（２）　福岡市中央区内で校区社会福祉協議会が設立されている校区を掲載しています。

校　区	イチオシ事業名称	頁
春　　吉	福祉体験学習	1
大　　名	ふれあいネットワーク研修会	2
赤　　坂	ふれあいクリスマス会食会	3
舞　　鶴	ふれあい配食会	4
簀　　子	簀子カフェ	5
当　　仁	1000通の手紙～敬老祝品配付事業～	6
福　　浜	高齢者配食事業	7
南　当　仁	校区敬老会	8
高　　宮	マスク等配布	9
平　　尾	認知症をささえるやさしいまちづくり講座	10
草　ヶ　江	高齢者配食	11
小　　笹	ユマニチュード研修	12
笹　　丘	高齢者会食会	13

令和5年度　共同募金の使いみち　【中央区】春吉校区社会福祉協議会

共同募金助成事業

福祉体験学習

● 開催日：令和5年10月26日(木)　● 参加人数：40人

1　こんな活動をしています

災害時に車いす利用者、視覚障がい者を避難所まで誘導することを想定した福祉体験学習（車いす介助体験やアイマスク体験）を実施しました。

2　工夫していること

学んだことを実践するため、後日実施される校区の避難訓練に、要支援者に参加してもらいました。

3　大事にしていること

災害時に、障がいがある人や高齢者、幼い子どもなど誰もが安全に避難し、避難先で安心して過ごせるよう、地域ぐるみの助け合いづくりを大事にしています。

令和6年4月1日現在のものです。　copyright@社会福祉法人福岡県共同募金会福岡市支会

令和5年度　共同募金の使いみち　【中央区】大名社会福祉協議会

共同募金助成事業

ふれあいネットワーク研修会

1　こんな活動をしています

年に1回、ボランティアが集まり、町内会別に見守りマップ（気になる見守り対象者を地図上にマークしたもの）を作成し、意見交換を行っています。

● 開催日：令和6年1月21日(日)　● 参加人数：28名

2　工夫していること

防災訓練との関連を見越して、町内会長、民生委員だけでなく自治協議会防災防犯部の参加協力を呼びかけ、実施した。

3　大事にしていること

大名地区は福岡市最大の都市部「天神」を含む地区です。転出入も多く、つながりが希薄になりつつありますが、平常時や有事の際の見守り体制について、校区全体での話し合いや情報共有を定期的に行うようにしています。

令和6年4月1日現在のものです。　copyright@社会福祉法人福岡県共同募金会福岡市支会

令和5年度　共同募金の使いみち　【中央区】赤坂校区社会福祉協議会

共同募金助成事業

ふれあいクリスマス会食会

- 開催日：令和5年12月7日(木)
- 参加人数：約40名
- 開催場所：赤坂公民館

1　こんな活動をしています

校区にお住いの高齢者の方を対象に、食事を通しての楽しい交流の場を提供しています。最近はコロナ禍で開催を見合わせており、今回は4年ぶりの開催となりました。

2　工夫していること

会場の飾りつけや食事に使うナフキン等を、クリスマスらしいデザインのものを使用することで、季節を感じていただけるように心がけています。

3　大事にしていること

余興としてマジックショーを行うことで、来ていただいた方に楽しい時間を過ごしていただいています。また、ボランティアによる手作りのだご汁で身も心も温まっていただきました。

copyright@社会福祉法人福岡県共同募金会福岡市支会

令和5年度　共同募金の使いみち　【中央区】舞鶴校区社会福祉協議会

共同募金助成事業

ふれあい配食会

● 開催日：令和5年10月27日(金) ● 参加人数：203名

● 開催場所：舞鶴小中学校芝生広場

1　こんな活動をしています

コロナの影響による『ふれあい会食会』の代替として、77歳以上の高齢者を対象にお弁当配付を実施しています。民生委員、地域のボランティアなどの見守りボランティアが、来場者の近況確認を行っています。

2　工夫していること

高齢者と若者をつなぐ試みとして、学校の協力のもと、配食お弁当に子どもからのお手紙を付けていただき、また小学校児童の絵などの作品を展示して、世代間の交流をつくるようにしています。

3　大事にしていること

世の中の状況に合わせて、自治協議会・町内会・学校・地域団体・民生委員などの組織の協力を仰ぎ、高齢者が住みやすく地域につながる環境づくりと活動を、心がけています。

copyright@社会福祉法人福岡県共同募金会福岡市支会

令和5年度　共同募金の使いみち　【中央区】箕子社会福祉協議会

共同募金助成事業

箕子カフェ

1　こんな活動をしています

イベントやプログラムを通しての楽しい交流の場を提供しています。令和5年度は、草の根交流プロジェクトで参加した外国人介護スタッフと凧揚げを行いました。

● 開催日：毎月第3土曜日　● 開催場所：箕子公民館

2　工夫していること

七夕飾り作りや凧揚げなどのイベントを開催し、日ごろ外出が少ない方にも季節を感じていただけるように心がけています。

3　大事にしていること

箕子校区にお住いの高齢者や子ども、施設入居者など、多世代交流の場にもなるように参加者が参加しやすい雰囲気づくりをしています。

copyright@社会福祉法人福岡県共同募金会福岡市支会

令和5年度　共同募金の使いみち　【中央区】当仁校区社会福祉協議会

共同募金助成事業

1000通の手紙～敬老祝品配付事業～

1　こんな活動をしています

校区に在住の75歳以上の方を対象に、町内会長などのボランティアが、当仁校区オリジナルのタオルに小学生からのお祝いの手紙を添えて配付をしています。

- 開催日：令和5年9月
- 参加人数：1,022名

2　工夫していること

安否確認を兼ねて、できるだけ訪問するようにしています。また、熱中症対策の呼びかけや特殊詐欺の注意喚起を同時に行っています。

3　大事にしていること

配付対象者の中でも特に見守りが必要な方は、本人の承諾を得て、普段からの見守り活動につなげています。

copyright@社会福祉法人福岡県共同募金会福岡市支会

令和5年度　共同募金の使いみち　【中央区】福浜校区社会福祉協議会

共同募金助成事業

高齢者配食事業

● 開催日：令和5年11月26日(日) ● 配付対象人数：632名

1　こんな活動をしています

校区内の高齢者に、お弁当を配布しています。校区の様々な団体やボランティアの方が弁当作りに参加し、各町内会ですべてのお宅に配達します。

2　工夫していること

校区社協だけで実施するのではなく、男女共など他団体にも協力してもらっています。担い手確保が難しくなってきているので、周りの協力が不可欠です。

3　大事にしていること

市営住宅などの集合住宅が大半を占めており、高齢化率が区内で最も高い校区です。そのため、ただお弁当を配るだけでなく、声掛けを行い見守り活動にもつなげています。

copyright@社会福祉法人福岡県共同募金会福岡市支会

令和5年度　共同募金の使いみち　【中央区】南当仁校区社会福祉協議会

共同募金助成事業

校区敬老会

●開催日：令和5年10月22日(日)●　参加人数：117名●開催場所：南当仁小学校

1　こんな活動をしています

校区のお祭りである南当仁文化フェスタに80歳以上の高齢者を招待し楽しんでもらうとともに、お赤飯や小学生からのお手紙を渡し、見守りにつなげています。

2　工夫していること

南当仁文化フェスタに合わせて開催したり、町内会長や民生委員の協力を得たりと、多種多様なメンバーで行うようにしています。

3　大事にしていること

町内会長・民生委員が顔を合わせる場でもあり、校区関係者の情報交換を進めてもらうことも大切にしています。

令和6年4月1日現在のものです。　copyright@社会福祉法人福岡県共同募金会福岡市支会

令和5年度　共同募金の使いみち　【中央区】高宮校区社会福祉協議会

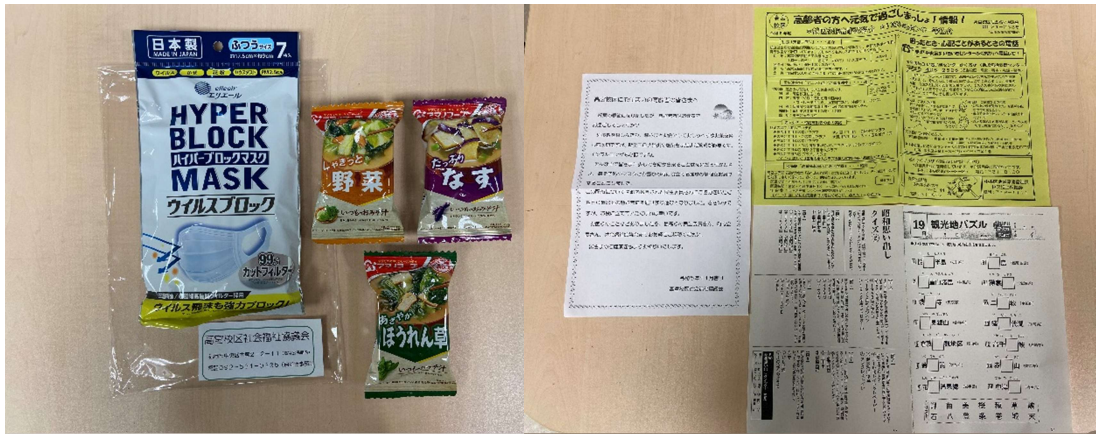
共同募金助成事業

マスク等配布

1　こんな活動をしています

コロナ禍で会食会が中止になった代替として、校区にお住いの80歳以上の方全員を対象に、マスク等を配布する活動を行っています。

- 開催日：令和5年11月28日(火)～11月30日(木)
- 配布人数：約550名



2　工夫していること

マスクだけでなく、フリーズドライの味噌汁やカイロなど、冬に向けてすぐに役立つものを配布しています。また会食会の時とは違い、公民館まで来ることができない方にも配布ができ、皆さんに喜んでいただけました。

3　大事にしていること

皆で高齢者を見守り、気にかけているということが伝わるように、お手紙を添えてひとりひとりのご自宅に心を込めてお届けしています。

copyright@社会福祉法人福岡県共同募金会福岡市支会

令和5年度　共同募金の使いみち　【中央区】平尾校区社会福祉協議会

共同募金助成事業

認知症をささえるやさしいまちづくり講座

●開催日：令和5年11月20日(月)●　参加人数：40名●　開催場所：平尾公民館

1　こんな活動をしています

認知症を抱える高齢者が増えていく中で、認知症になっても地域で暮らすことができるようなまちづくりを考えるための講座を毎年開催しています。

2　工夫していること

講座の他にグループワークを行うことで、学びを深めています。普段抱えている認知症や介護への想いを語り合い、広く意見交換をしています。

3　大事にしていること

認知症の方も暮らしやすいまちは、誰にとっても暮らしやすいまちでもあるので、なるべく役員以外の方にも参加してもらうことを心掛けています。

copyright@社会福祉法人福岡県共同募金会福岡市支会

令和5年度　共同募金の使いみち　【中央区】草ヶ江校区社会福祉協議会

共同募金助成事業

高齢者配食

1　こんな活動をしています

校区に在住の80歳以上の高齢者で希望される方に、お弁当を配布しています。
コロナ禍のため、お弁当は業者に依頼しています。

● 開催日：令和5年11月11日(土) ● 配布対象人数：596人

2　工夫していること

町内会長や民生委員などのボランティア約50名で、あいさつと見守りを兼ねて、一軒一軒高齢者のご自宅を訪問しています。

3　大事にしていること

高齢者の方に改めてつながりができたと実感していただけるよう、手渡しする際の楽しい会話を大事にしています。

copyright@社会福祉法人福岡県共同募金会福岡市支会

令和5年度　共同募金の使いみち　【中央区】小笹校区社会福祉協議会

共同募金助成事業

ユマニチュード研修

●開催日：令和5年9月9日(土)●　参加人数：26名

●開催場所：小笹公民館

1　こんな活動をしています

認知症を抱える高齢者が増えていく中、校区役員にも認知症の方との接し方を学んでもらうため、ユマニチュードを学ぶ研修会を実施しました。

2　工夫していること

研修受講者だけではなく、住民の方にも「社協だより」でユマニチュードを発信することで、より多くの方に知ってもらうようにしています。

3　大事にしていること

ユマニチュードを学び、認知症を抱える高齢者やその家族の方々がより暮らしやすく住みよい地域となるような活動を心がけています。

copyright@社会福祉法人福岡県共同募金会福岡市支会

令和5年度　共同募金の使いみち　【中央区】笹丘校区社会福祉協議会

共同募金助成事業

高齢者会食会

1　こんな活動をしています

● 開催日：令和5年6月18日(日)　11：00～13：00

● 参加人数：110名（対象者68名／スタッフ42名）● 開催場所：笹丘公民館

校区に在住の70歳以上の高齢者で、お一人、お二人暮らしの世帯を対象にボランティアの手作りによる会食会を実施しています。コロナ禍での活動自粛があり、3年ぶりの開催となりました。

2　工夫していること

高齢者が食べやすいものと色どりを考えたメニューを提供しています。
また、自治連前会長による余興のシルバー川柳も行われ、楽しいひとときを過ごしていただきました。

3　大事にしていること

食事をしながら、みんなで笑って楽しく会話ができる雰囲気を大事にしています。
来年もまた来たいと思っていただけるよう、心を込めたおもてなしをしています。

copyright@社会福祉法人福岡県共同募金会福岡市支会